

令和4年8月18日

南阿蘇村立南阿蘇西小学校卒業生の皆様からのメッセージについて

今般、熊本県にある南阿蘇村立南阿蘇西小学校の令和3年度卒業生の皆様から、復興支援に対する御礼のメッセージ（別紙1）が寄せられました。

同校の令和3年度の卒業生の皆様は、平成28年4月、小学校入学直後に熊本地震を経験された世代にあたります。当時、大きな不安と混乱を経験されたであろう皆様が、健やかに成長され、無事卒業を迎えることができたとの大変嬉しいご報告をいただきました。

青年部会では、熊本地震の際、全国の部会員による募金を原資に、社会貢献活動の一環として、被災地支援イベントの実施（参考資料1）、緊急支援物資輸送の手配、湯たんぽ・防犯ブザーの配布（参考資料2）という被災地支援の取組を実施いたしました。

今般のメッセージを頂戴したことを受け、青年部会は、部会長名で御礼の文書を発信いたしました。（別紙2）

青年部会では、今後も社会貢献活動を含む各種事業に積極的に取り組んでまいります。

（添付資料）

別紙1：南阿蘇西小学校卒業生の皆様からのメッセージ

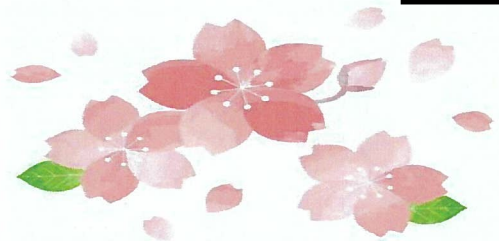
別紙2：全ト協文書「卒業生の皆様からのメッセージへの御礼」（全ト協発第236号（経））

参考資料1：平成28年8月3日青年部会活動報告（被災地支援イベント開催について）

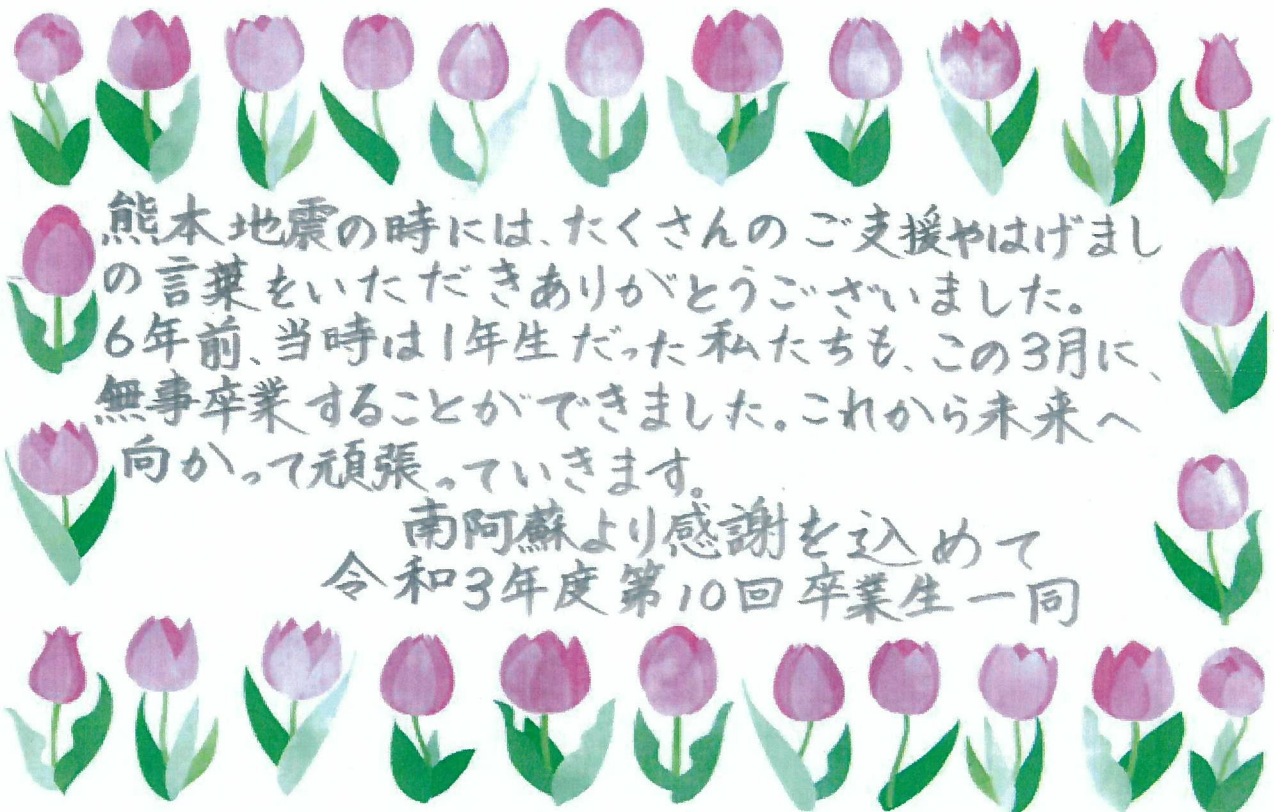
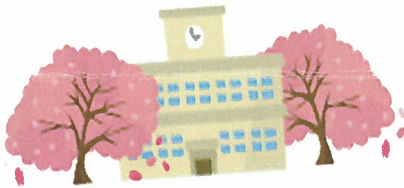
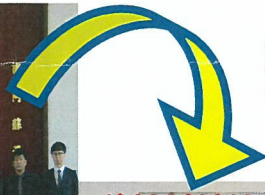
参考資料2：平成29年1月13日青年部会活動報告（湯たんぽ、防犯ブザー寄贈について）

あれから6年・・・

復興支援ありがとうございました！！



無事卒業を迎えることができました☆



熊本地震の時は
皆さんありがとうございました。
いただいた牛乳は
今も大事に使っています。
南阿蘇西小学校
6年

この学校を
しえんしてくだ
さってありがとうご
ざいました。
おかげで安全
に授業ができました。
南阿蘇西小学校
6年

たくさんの
支援のおかげで、
ここまで来ることが
できました。
本当に、ありがとう
ございました。

この南阿蘇
西小学校に支
えんをいただいた
ありがとうございました。
南阿蘇西小学校
6年

しえん本当に
ありがとう
ございました。
南阿蘇西小
6年

支えんしてくだ
さってありがとうご
ざいました。
おかげで、元気にせ
いちょうします。
南阿蘇西小学校

この学校を
しえんしてくだ
さってありがとう
ございました。
南阿蘇西小

たくさんの復興支援 ありがとうございました！

先輩方から引き継いだコスモスの種を送ります
令和4年度 南阿蘇西小学校6年生一同

熊本地震の時、
支えんをして
くださった
ありがとうございました。
自分も
被災した人を支え
たいです。

支援を
してくれて
ありがとうございます。
南阿蘇西小
6年

今まで、たく
さんの支援あり
か、ありがとうございました。
南阿蘇西小
6年

南阿蘇
の人たちの
背中をみて、
くださり、ありが
ございました。

しえんして
くださり、
ありがとう
ございました。
2022年 南西小
6年

支援してく
ださってありが
とうございました。

この学校の
ためにしんして
くださり、ありが
とうございました。
毎日、楽しく
しています。
南阿蘇西小
6年

南阿蘇の人たち
のために支援し
てくださってあり
か、とうございま
した。

しえんとして
くださって
ありがとう
ございました。
南阿蘇西小
6年

今まで、いろん
なことを支えて
くださり、ありが
とうございました。
これからも
よろしくお願いします。
南阿蘇西小
6年

この学校を
しえんしてくだ
さってありが
とうございま
した。
令和4年 6年

たくさんの
しえんあり
か、とうござい
ました。

いろいろな
しえんをして
くださり、ありが
とうございま
した。

全ト協発第236号(経)

令和4年8月18日

南阿蘇村立南阿蘇西小学校

校長 佐藤 和也 殿

公益社団法人全日本トラック協会青年部会
部会長 金井 健蔵

卒業生の皆様からのメッセージへの御礼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の業務運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、この度は、貴校をご卒業された皆様からのメッセージと、コスモスの種を頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。

平成28年4月当時、入学直後に被災することとなり、大きな不安と混乱を経験されたであろう皆様が、健やかに成長され、この度ご卒業を迎えられたことを大変嬉しく思っております。また、長きにわたり、児童の皆様を支えてこられた先生方・関係者の皆様方に、心より敬意を表します。

当協会青年部会は、トラック運送業界の発展に寄与するため、次代を担う若手経営者を中心に組織された部会であり、熊本地震の際は、全国の部会員による募金を原資に、社会貢献活動の一環として、ささやかながら被災地支援の取組を実施させていただいたところです。このような活動が、皆様の健やかな成長にも微力ながら貢献できたのであれば、大変幸甚に存じます。

末筆ではございますが、卒業生の皆様の前途洋々たる未来と、貴校の益々のご発展をお祈り申し上げ、略儀ながら書中をもって御礼申し上げます。

敬具

平成28年8月3日

（公社）全日本トラック協会青年部会による熊本地震被災者支援イベント

「夏だ！！ みんなでプールに行こう！！」

～日本はひとつ みんなを笑顔にしたい～」

開催について

全日本トラック協会青年部会（山本明徹部会長）は、4月に発生した熊本地震による被災者の皆さんを支援するため、8月3日（水）に阿蘇熊本空港ホテルエミナース内のプールを貸し切り、「夏だ！！ みんなでプールに行こう！！～日本はひとつ みんなを笑顔にしたい～」を開催し、午前、午後の部あわせ、熊本県内の子どもたちなど2,000人を無料招待した。

本イベントは、熊本地震による被災者支援のため、全国の青年経営者から義援金を集め開催したもので、全ト協 星野会長、須藤副会長、馬渡副会長、住永熊本県トラック協会会長も出席し、被災地の子供たちを激励した。

さらにステージでは、お笑いタレントによるライブやキャラクターショーなども開催し、子供たちの笑顔が絶えない一日となった。



開催の趣旨を説明する山本部会長



子供たちを激励する星野全ト協会長(午前の部)



馬渡全ト協副会長 (午後の部)



挨拶を行う住永熊本県ト協会長（午前の部、午後の部）



招待の御礼の模様



好天のなかプールを楽しむ子供たち



好天のなかプールを楽しむ子供たち



全国から青年部会員も支援に訪れた



ステージではお笑いタレントやキャラクターによるショーも行われた

以上

平成 29 年 1 月 13 日

(公社)全日本トラック協会青年部会による
熊本地震被災者支援について
(南阿蘇村、益城町の小学校への湯たんぽ、防犯ブザー寄贈)

(公社)全日本トラック協会青年部会(山本明徹部会長)は、1月13日(金)、昨年4月に発生した熊本地震の被災者を支援するため、同地震で特に甚大な被害を受けた益城町、南阿蘇村の教育委員会を通じ小学生(益城町5校:2,100名、南阿蘇村5校:約500名)に湯たんぽと防犯ブザーを寄贈した。本支援は、全国の青年経営者からの義援金を原資に実施したもので、昨年8月には地元プールを無料開放し、子供たち約2千人を招待している。

各寄贈式には青年部会より山本部会長、宮原章彦副部会長、熊本県トラック協会青年部会 永井雄大郎部会長が出席。

南阿蘇村教育委員会で行われた寄贈式では、山本部会長が「昨年4月の地震後、全国の青年経営者から義援金を集め、8月にはプールを無料開放し、被災地の子供たちに笑顔をお届けした。今回は更に子供たちに安心・安全の気持ちを取り戻してもらうため、湯たんぽ、防犯ブザーを寄贈したい。」と挨拶し、南阿蘇村教育委員会 藤岡孝輔教育長に湯たんぽ、防犯ブザー(目録)を寄贈した。寄贈を受け、藤岡教育長は「地震直後はトラックには救援物資輸送にご尽力いただいた。現在は子供たちの心のケアが重要な時期なのでありがたい。」と謝辞を述べた。

続いて行われた益城町教育委員会での寄贈式でも、山本部会長の挨拶の後、益城町教育委員会の酒井博範教育長に湯たんぽ、防犯ブザー(目録)を寄贈した。酒井教育長は「寒い時期なので子供たちや保護者の皆さんは大変喜ばれると思う。感謝を申し上げたい。」と謝辞を述べた。



南阿蘇村教育委員会での寄贈の様様
(左から永井熊ト協青年部会長、藤岡教育長、山本部会長、宮原副部会長)



益城町教育委員会での寄贈の様様（右が酒井教育長）

以上